

わたしもみんなも、もっとずっと健康。

すこやか

SUKOYAKA



夏 2020
SUMMER
No.5

「ホタテ由来プラズマローゲン」が
不眠改善にも効果を発揮



SUKOYAKA すこやか No.5 2020 夏号 2020年6月1日発行 発行/株式会社ビーアンドエス・コーポレーション <https://bandscorp.jp>

乳酸菌生成エキス製品が誕生して今年で40周年。

全ては大豆から始まりました。



This year is the 40 th anniversary of our products.
Everything began with soy.

 **B&S corporation**
株式会社ビーアンドエス・コーポレーション

- 成分についてのお問い合わせ
- セミナーなどのお問い合わせ
- 「すこやかカフェ」へのお便り

TEL : 03-6380-8065 (平日10:00~17:00)

TEL : 0120-850-226 (平日9:00~17:00)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-28
(株)ビーアンドエス・コーポレーション すこやか編集部

無断転載・転写はご遠慮ください

1年前から「乳酸菌生成エキス」を飲まれているパラ卓球の金子和也選手にお聞きしました。

(1月23日取材)

国際大会で活躍

●昨年末の国際大会は好成績だったそうですね。おめでとうございます。

有難うございます。11月のアルゼンチン大会ではシングルで銅メダル、団体戦では金メダルでした。12月のコスタリカ大会では、シングルスで銀メダル。どちらの大会も、シングルスはもっと上位を狙っていたので、少し残念でした。ただ、対策してきたことは活かされたので、その点は良かったです。

障害が理由で諦めたくなかった

●卓球はご両親のすすめだったのですか？

いいえ、親は猛反対でした。6歳の時の手術で脊髄を損傷して歩行が困難でしたし、両足共

が少しあったのですけどね。

「乳酸菌生成エキス」はトレーナーさんからのすすめ

●「乳酸菌生成エキス」を飲み始めたきっかけは？

1年ほど前に、トレーナーの菅原さんからすすめられました。菅原さんは、障害者アスリートに特化したトレーナーさんです。20年間、感覚がなかった私の足を奇跡的によみがえらせて



第11回国際クラス別パラ卓球選手権大会で試合中の金子選手。男子個人戦クラス7で3位表彰。(2019年12月)

心身ともに楽になった「乳酸菌生成エキス」。諦めている人に伝えたい。

金子和也(かねこ・かずや)選手

パラ卓球・日本代表

Profile

1990年生まれ。埼玉県出身。早稲田大学スポーツ科学部卒。TMI 総合法律事務所所属。6歳のときに脊髄損傷の影響で歩行が困難となり、膝下補装具を着用してプレー。卓球は中学の部活動から始め、一般の大会で優秀な成績を残す。高校に入り、障害者(パラ)卓球を知り、初めて出場した全国大会で見事優勝。現在、世界ランキング25位。パラ卓球のクラス7で日本代表として活躍。東京パラリンピックの出場を目指している。



にほとんど感覚がなく(温度感、触覚感、位置感など)、思い通りに動かせませんでしたから。卓球部に入りたいと言ったら、「運動部は危ないし、できるわけない」と。でも、障害が理由で何かを諦めるのが嫌だったので、それで強行突破です(笑) しかも、その中学の卓球部は名門で、全国大会出場もするほどのレベル。練習も、健常者のチームメイトと同じ厳しい内容でしたから、親は心配だったに違いありません。本人はというと、レギュラーもとれて、県大会の団体戦では優勝もできましたから、練習のキツさより楽しさのほうが勝っていたのですけどね。

●一般大会で良い成績だったのなら、パラ卓球では敵なし？

高校1年のときにパラ卓球という部門があることを知り、大会に出場してみたいです。ラッキーなこと初参戦で全国優勝でした。中学時代の特訓貯金があったので勝てた感じです。その後は、成績が振るわない時期

下さった方です。

悩みだったトイレ事情についても相談したところ、「乳酸菌生成エキス」をすすめられました。「自分と相性のいい乳酸菌を増やして腸内環境をととのえるもの」に共感し、飲むことにしたのです。

脊髄に障害があるので、実はトイレに時間がかかります。1時間半くらいこもるのが日常でした。排便サインが弱いので、定期的に時間を決めてトイレタイムをコントロールする必要があります。試合前日や、国際大会への移動のフライト前などは、普段より水分を多めにとったり特に気を使います。

トイレの悩みが激減した「乳酸菌生成エキス」

●「乳酸菌生成エキス」はそのお悩みに役立ちましたか？

役立っています。トイレタイムが30〜40分で済むようになりました。かなり楽になりましたね。気になっていた残便感やお腹の張りもなくなりました。試

合中も気になる時があったんです。そのストレスがなくなっただけ、試合に集中できるのはとても大きいです。

年末年始に「乳酸菌生成エキス」を飲めない時期があったのですが、悪臭やお腹の張りが復活して、「やっぱり飲んでいると違う」を実感しました。

私の場合、お腹の張り等は多少感じることができるので、脊髄に深い損傷を持つアスリートの方の場合、その感覚は全くないと聞きます。よって排便コントロールの悩みは私以上に深刻なはず。仕方ないものと諦めてしまっている方もたくさんいらっしゃるかと思います。そんな方には、「ぜひ乳酸菌生成エキスを試してみてください」と伝えたいですね。

●今後の目標を教えてください。

直近では東京パラリンピック出場です。将来的には、幅広い活動を通して、自分と似た境遇の人達がより住みやすい社会になるよう働きかけていきたいです。所属のTMI総合法律事

障害者専門トレーニング Universal Training Center ユニバーサルトレーニングセンター

<https://universal-training-center.com/>

「仲間から勧められ受けた菅原トレーナーのトレーニングは、初回から度肝を抜かされました。“痙性”という意思とは関係なく作動してしまう動きを利用するのですが、自分に足があるという感覚を20年ぶりに指の先まで感じたのです。光が差し込んだようでした。乳酸菌生成エキスも紹介くださったし、菅原トレーナーには感謝しかありません」(金子選手) *右が菅原トレーナー



務所含め、これまで多くの方に力をいただけてきました。今度は自分の番。お役に立ちたいと考えています。

*本文は個人の感想で、その体感には個人差があります。